

Mini-WAN

国土交通省中部地方整備局
三河港湾事務所発行(No.151)

三河港湾事務所だより

2020年2月号

クイズカルタ大会を開催しました！

2月5日（水）、三河港近隣に位置する牟呂小学校にて、『三河港eyeQカルタ』（*1）を用いた「クイズカルタ大会」開催しました。この大会は当事務所と豊橋市が協働して企画したものであり、当日は学校の授業時間をお借りして、6年生の皆さんに参加してもらいました。

当日は、佐原光一豊橋市長から開会の挨拶を頂きました。

同大会では、特別にA3サイズのジャンボカルタを使用し、体育館の中で、子どもたちが正解の札を元気よく取る様子が見られました。カルタの中には、港湾の専門用語も多々含まれていますが、事前にクイズの予習をしてくれていたため、答えを言う前に札を取れる子もいました。

「今まで知らなかった単語（港湾用語）をこれをきっかけに覚えることができた」、「わからなかったけど楽しかった」など、子どもたちからさまざまな感想を頂きました。

また、当日はカルタゲームの他に、三河港工事安全連絡協議会の協力のもと、港について学べるブースを設置しました。各ブースでは、ドローンのシミュレーション操作や、浚渫船の動く模型によるクレーン操作を体験できたり、タブレットを使って港に関する三択クイズに取り組みたりと、子どもたちに港の仕事に親しんでもらえる場を提供できました。



正解の札めがけて駆け寄る子どもたち



成績優秀者への表彰の様子



ドローンシミュレーターの様子
協力：三河港工事安全連絡協議会
（会員 神野建設（株））



浚渫クレーンゲームの様子
協力：三河港工事安全連絡協議会
（会員 若築建設（株））

普段馴染みの少ない港に対し、より多くの方に親しみをもってもらうことを目的として、『三河港eyeQカルタ』は誕生しました。これまで、各港湾関連イベントにてお披露目はしてきましたが、カルタを教材とした企画は今回が初めてとなります。当事務所は引き続き、同様のイベントを開催していく予定です。この活動を通じ、地域の皆様に港の役割・重要性を知ってもらえるように努めて参ります。

（*1）「三河港eyeQカルタ」とは？

読み札が三河港及び周辺地域に関連した問題文、取り札がその答えとなっているクイズ式学習カルタです。

子どもが“遊び”ながら“学べる”学習教材として、当事務所と豊橋市産業部みなと振興課の若手職員が協働して制作しました。

（今後当事務所HPにてカルタのデータを無料公開する予定です。）

三河港湾事務所ホームページ <http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp>

三河港湾事務所公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>



みかわこうわん

三河港湾

検索



国土交通省 中部地方整備局
三河港湾事務所
公式Facebookページ





衣浦港保安委員会、三河港保安委員会の緊急会合が開かれました



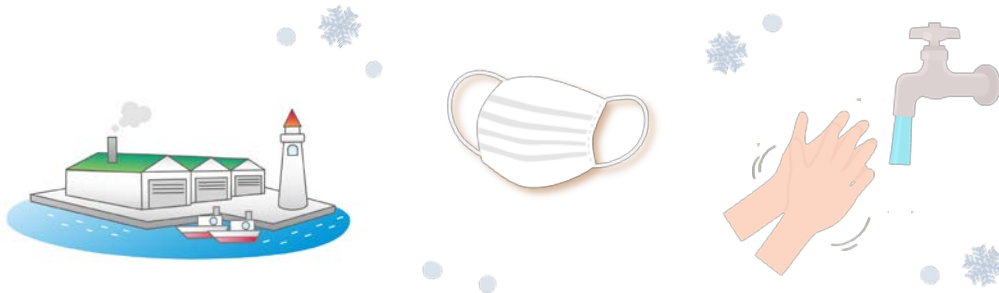
2月4日（火）に衣浦港保安委員会、2月7日（金）に三河港保安委員会が緊急に開かれました。

委員会には当事務所職員含め、海上保安庁や県警、民間団体などが出席し、今般の新型コロナウイルスに関連した感染症の水際対策について確認しました。

海外との接点である港や空港の検疫は重要であり、名古屋検疫所から海外の方と接する場合の対応についてお話し頂きました。

また、手洗いなどの感染防止対策の徹底、感染の疑いがある人への早急な対応として連絡網を活用した情報共有や、他港の事例なども参考にして水際対策を強化することが確認されました。

当事務所としても、各機関との情報共有を図り、マスク着用や手洗い等を励行していきます。



衣浦港保安委員会の様子



三河港保安委員会の様子



JICAの研修員が研修で三河港を視察されました！



2月12日（水）に、JICA（独立行政法人 国際協力機構）が実施している「港湾戦略運営研修」で来日している13カ国（18名）の研修員が三河港を視察されました。この研修は、日本での港湾開発及び運営管理の取り組みを学び、各国の港湾の戦略的な開発や適切な管理、運営に活かすことを目指しています。

三河港では、ポートインフォメーションセンター「カモメリア」にて、三河港の取扱貨物や立地企業、当事務所における取組等をご紹介しますとともに、展望室にて三河港を見学していただきました。



三河港の概要説明



展示見学する研修員



カモメリア展望室で視察

その後、ボルボ・カー・ジャパン（株）豊橋VDC様にご協力いただき、三河港で陸揚げされた外国産自動車（VDC（新車整備センター）にて、整備・補修・検査され、全国に出荷される工程を見学いただきました。

研修員の方々は、貨物の取扱状況や施設の運用形態、海外メーカーの輸入などに関心を持たれ、自国の港をより良いものにしようとする熱心さが伝わってきました。



集合写真（ボルボVDCにて）

海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル

おいに よくなれ みなと

0120-497-370

受付時間※ 9:00～12:00と13:00～17:00（土・日・祝祭日を除く）
※一部の地域を除きます。

国土交通省
中部地方整備局



三河港湾事務所

〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1
TEL 0532-32-3251 FAX 0532-32-5049

衣浦港事務所

〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地
TEL 0569-21-2311 FAX 0569-21-2312

<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>